

監督  
インタビュー



ランコ ポポヴィッチ監督  
RANKO POPOVIC

プロフィールは  
こちらをクリック!

--前節の山形戦は悔しい結果でしたが、試合を通じて表現したいことが出せた試合でした。いかがでしょうか?

「ゴールシーンだけではなく、90分間披露したものは、攻守において、今季求めてきたサッカーができました。ボールを持った時も、持っていない時も、ゲームを支配できました。ボールを奪った後やボールを奪われた後も、攻守の切り替えも非常に早かったです。あのような試合をして勝ち点3を取れなかったというのは、選手にとっては非常に残念だったと思いますが、ただ監督として選手たちが見せてくれたプレーに関しては満足しています。ただし92分までは、残りの2分間はもちろん課題が残りました」



--山形戦を踏まえての改善点は?

「セットプレーでの集中力が反省点になります。我々のセットプレーは攻撃でも多くのゴールを決めてきましたし、守備でも失点は多くなかったのですが、ここ最近の試合はセットプレーからゴールを奪われています。逆にセットプレーの攻撃ではあまり点を取れていません。我々はセットプレーが持ち味であり、セットプレーが得意なチームであるというイメージが崩れかけていますから、改善していきたいです」

--今節は東京クラシックです。前回対戦は1-1の引き分けでしたが、勝つために意識したいことは?

「山形戦でのパフォーマンスをスタンダードにして戦うこと。継続してそれを見せることが重要です。そうするためにはアグレッシブさや運動量はあのサッカーを表現するには大事になってきます。ヴェルディはリーグの中でもボールを持った時のコンビネーションやボールの

動かし方はトップレベルのチームだと思っています。J2の多くのチームが特徴として、アグレッシブでボディコンタクトも激しく、切り替えも早いというサッカーを実践している中で、彼らは彼らのやり方が確立されています。ヴェルディのサッカーと言えば、パツと思いが浮かびますよね。そうしたオリジナリティを出しているチームに対して、山形戦で見せたような姿を見せることができれば、問題なく戦えると思います」

--ファン・サポーターの皆様へメッセージをお願い致します。

「我々にとって、皆様の声援、愛情、力が必要です。最近の試合では満足できる結果を残せていないですが、残りの試合で結果を出していきたいと思っています。選手たちが出し切ろうという姿勢は変わりませんし、ピッチで選手たちが全てを出し切る姿を皆様にスタジアムでぜひ見ていただきたいです。応援よろしくお願い致します」

# CLUB Information

クラブインフォメーション

来場者  
限定

## 選手からの 直筆メッセージ フォト!

試合当日のスタジアム内に掲載されているQRコードを読み込むと、その日限定の選手直筆メッセージ付きフォトがダウンロードできます!! 誰が登場するかはお楽しみに!  
※アウェイ席を除く



※座席表のQRコードからはアクセスできませんのでご注意ください。

※ご来場いただいた方への限定コンテンツとなります。ダウンロードURL等の展開はご遠慮くださいますようお願いいたします。